



大和小だより ～令和5年 11月号～

大和市立大和小学校

学校教育目標：『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』

〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1

～進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元気よく遊べる子～

TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

運動会

10月21日(土)、天候にも恵まれるなか、運動会を開催することができました。数年ぶりに人数制限をすることなく、大勢の保護者・地域の方々に参観いただくことができました。当日は、体調不良などで、大和小学校の全児童が参加することは叶いませんでしたが、参加した子どもたちは、参加できなかった子どもたちに届けとばかり、精いっぱい力を出していたように思います。

運動会では、子どもたち一人ひとりに様々な思い出ができました。成功してうれしかったことばかりだとよいのですが、全員が一番になれるわけではありませんし、全員が成功するとは限りません。ただ、その瞬間は自分の持てる力を出し切ったという気持ちを持つことができれば、次の場面でも前向きに取り組もうとする力が必ず湧いてきます。今回の経験を、これからの成長の糧にしてほしいと願っています。



全国学力学習状況調査

4月、全国の小学6年生を対象とした、全国学力学習状況調査が行われました。テストの点数が全てではありませんが、大和小学校の学力の分析結果や、生活習慣などについてお伝えいたします。

学力調査	<ul style="list-style-type: none"> ・国語、算数ともに県の平均値を若干下回っていました。 ・問題の半ばあたりから、無回答率が上がってきました。最後まであきらめずに取り組む力をつけることが今後の課題の一つです。 ・文章で説明して答える問題において、答えそのものは分かっているにもかかわらず、説明する力に課題が見られました。問題の本質を正確に理解するとともに、相手に論理的に分かりやすく伝える力を習得することが求められています。
質問紙調査	<ul style="list-style-type: none"> ・「朝食を食べている」「決まった時間に寝て起きている」などの基本的な生活習慣は、身に付いています。 ・「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」など前向きな気持ちをたくさん持っています。 ・ほとんどの子どもが「いじめはどんな理由があってもいけない」と考えています。 ・家庭で本や新聞を読む時間が減ってきています。(読書量と学力には相関関係があると言われています。)

子どもたちには、基礎基本を理解し、それを応用して、新しい課題を解決していく力とともに、ICT機器を活用し、自分の考えをまとめ、正しく伝える力が求められます。授業を工夫し、質の改善を図り、子どもたちに「生きる力」が育つ指導を行ってまいります。そして、一人でも多くの子どもたちが、「学校に来るのが楽しい」と感じられる、一人ひとりに安心できる居場所のある学校を目指していきます。



(学校長)